

校長室だより「新生チーム千代田中部小」笑顔と夢に溢れ地域と共に歩む学校

～しろた～ 令和3年12月24日 No19 校長 實松 清之

また来年会いましょう！



よく学び、よく遊んだ2学期終了！

登校日数84日。1年のうちで一番長い学期が間もなく終わります。考えてみれば、猛暑日が続く8月後半から、吐く息さえ凍り付きそうな12月後半まで。

主な行事を数えても、体育大会、宿泊学習、修学旅行、なかよし集会、秋の図書まつりなど多くの学びの場がありました。思い出の場面を、写真で綴ってみましょう！



コロナ禍の重い空気を吹き飛ばした体育大会！



仲良く集い、学びを深めた修学旅行！



進んで取り組んだ草むしり＆地域の方も招いたなかよし集会

さあ、3学期にはどんな思い出がつくれるでしょう。楽しみにしておきましょう(*^o^*)

楽しさの創造Vol. 2！

12月6日～7日の2日間、6年生主催、1年生との交流会が行われました。前回紹介した4年生は特別活動、今回の実践は、国語科の学習と絡めた企画でした。

まず、6年生の国語科としてのねらいは、
①目的や条件に応じて、計画的に話し合う
②その際、主張・理由・根拠を明らかにして話し合いに臨む

ということ。その話し合いの題材が“1年生との交流”であり、その学習の過程で今回の交流会が行われたということです。

それにしても、1年生は2週連続で美味しい時間を味わったこととなります。他の学年からは、ちょっと羨ましい(*^o^*)という声も聞こえてきそうですが、それも1年生の特権。と言うより、ここで可愛がってもらった思い出が、数年後、上級生になった時に花開くことになるわけです。そういう意味で、改めて、縦の繋がり、交流の意味を再確認することもできます。

また、ある意味、1年生の協力なしにはこの学びもできなかったとも！このような交流ができるに、お互い感謝をしなければならないのでしょうかね(*^o^*)



「良いお年を！」

2021年が間もなく終わります。CORONA、CORONAの1年間でしたが、“学びの歩み”を止めることなく、何とか乗り越え、終業式を迎えることができました。これもひとえに、保護者や地域の皆様の応援のおかげであると感謝しております。本当にありがとうございました。

1年の無事に感謝すると同時に、来る年が、より心穏やかな1年になることを祈念しております。皆様、どうぞ良いお年をお迎え下さい。



